

令和8年度地域創生総合支援事業(サポート事業)執行計画書(一般枠:その他の地域)

(単位:千円)

番号	新規・継続	共通採択方針			事業名	事業主体 (市町村)	事業区分 (ハード/ソフト)	事業費	補助金 決定額 (案)	事業概要	実施時期	実施場所 (市町村及び場所)	備考
		重点		個別 テーマ									
		人口 減少 対策	過 疎 中										
(東北地方振興局)													
1	新規	○		交流・関係人口	鬼婆がナビゲート! ふくしまの 怪異×体験×観光プロジェクト	ふくしま怪異PR実行委員会	ソフト	771	510	二本松市には地域が誇る怪異伝説である「安達ヶ原の鬼婆伝説」があり、地域では参加型のイベントが実施されているところ。二本松市を起点に、飯野町のUFOなど東北地域を中心とした県内の怪異をモチーフとした他の参加型イベントの情報を集積しプロモーションを行うことで、既存の観光資源に怪異という付加価値を創出し、地域コンテンツの強化を行うとともに、巡礼・周遊型観光を促進する。 ①ふくしま 怪異×体験×観光 ガイドブック制作 ※ガイドブック概要 黒塚伝説の概要、安達ヶ原ふるさと村周辺マップ(お店、観光スポット)、県内各地の怪異×仮装、怪異×体験型のスポットの情報等を掲載予定 ②和服メイク交流会(市内に和服等の古着回収ポストを設置し、集まった素材を鬼婆の衣装に地域住民と共にリメイクを行う)の実施	R8.4.1～R9.1.25	二本松市	
2	新規	○		交流・関係人口	人の魅力は地域の魅力! おじさん図鑑制作プロジェクト	おじさん図鑑編集部 設立準備室	ソフト	2,880	1,920	過疎化や高齢化が進むなかにも郷土を愛し、心ゆたかに人生を楽しむ、地域を支えている「おじさん」に目を向け、地域の宝としてユーモラスな切り口で発信することで、関係人口の創出と深化を図る。 ①ふくしま県北おじさん図鑑(仮称)の制作 ※図鑑概要 県北エリア(8市町村)の地域人材を15～20人ピックアップし制作 ②専用ウェブサイトでの情報発信	R8.4.1～R9.1.31	矢吹町 (活動地域は県北地域)	
3	新規	○		県政150・昭和100	福島県誕生150年記念事業～本宮市「出発と国際交流」で地域ブランド創出事業～	もとみや商店街協同組合	ソフト	3,949	2,632	本宮市には、本宮駅から野口英世が旅立った史実や、英国とのつながりといった歴史的資源があるが、その認知度が低く、地域経済の活性化に十分につながっていない課題がある。そのため、歴史を学ぶツアーや、国際交流をいかに取組、商店街等市内の周遊を促す取組等を展開し、資源の再認識による郷土の誇りの醸成や地域経済の活性化を図る。 ①旅立ちの道事業(野口英世に関するバスツアー等) ②地域の魅力発見出発事業(レンタサイクルの活用) ③「もとみやけんちん豚(とん)汁」事業 本宮市と友好都市協定を結んでいるケンジントン&チェルシー王室特別区の名称を組み合わせた名称 ④チェルシーフラワーフェス事業	R8.4.1～R9.2.28	本宮市	
4	新規	○		交流・関係人口	もとみや夜市からの多文化共生!	あぶくまりパーまちづくり協議会	ソフト	1,386	803	本宮市には、東南アジアを中心とした技能実習生等が200人以上暮らしているが、地域との接点が限られている。そこで、中心市街地を舞台に技能実習生等が馴染みやすいイベントの実施や情報発信主体としての育成に取り組み、地域との交流機会を創出し、関係人口の増加とともに中心市街地の活性化を図る。 ①東南アジアをイメージした夜市の開催 ②①における様子のSNS投稿(発信主体:技能実習生等) ③外国人住民を対象とした写真・動画講座	R8.4.1～R9.3.31	本宮市	

令和8年度地域創生総合支援事業(サポート事業)執行計画書(一般枠:その他の地域)

(単位:千円)

番号	新規・継続	共通採択方針			事業名	事業主体 (市町村)	事業区分 (ハード/ソフト)	事業費	補助金 決定額 (案)	事業概要	実施時期	実施場所 (市町村及び場所)	備考
		重点		個別 テーマ									
		人口 減少 対策	過 疎 中										
5	継続 2	○		交流・ 関係 人口	「もっと! 信夫山を知って・感じて・楽しむ2026」	信夫山地域資源活用研究会	ソフト	2,500	1,625	福島市の中心に位置する信夫山は、自然・文化・歴史的な資源として近年その注目度が高まっている。そこで信夫山全域を活用したイベントの開催や、信夫山の魅力に係る情報発信に取り組むことで信夫山の認知度向上を図る。 ①信夫山フォトウォークイベント及び写真展の開催 ②信夫山「北限のゆず」イベント(収穫体験等) ③信夫山マルシェ(仮)の開催 ④信夫山フォトコンテストの開催 ⑤④を活用した信夫山フォトブックの制作・配布	R8.4.1～R9.1.31	福島市	
6	継続 2	○		交流・ 関係 人口	「福島市を発信源とした芸術文化の創造」 (作詞・作曲人材育成プロジェクト)	芸術文化による福島まち造り実行委員会	ソフト	5,835	3,200	阿武隈山系や県北の自然や伝統芸能等をテーマに作詞作曲を公募し、コンサートで演奏することで、県北の伝統的感性と環境美の魅力を広く周知することにつながり、感動を味わいに県北地方への来訪する方を増やし、交流人口の拡大につなげる。また、地元の人にも楽曲を通した新しい観点から地元の魅力を知ってもらうことで、愛着醸成につなげる。 ①若手芸術文化創作人材への作詞・作曲の公募 ②①の楽曲に係るコンサートの開催 ③地域の方々①の人材等の意見交換ワークショップ・交流会の開催	R8.4.1～R9.3.31	福島市	
7	継続 2	○		交流・ 関係 人口	野球・ソフトボールの聖地プロジェクトin県北 ～地域の魅力を伝えよう～	野球・ソフトボールの聖地プロジェクト実行委員会	ソフト	2,253	1,459	県北地域には、あづま球場を始めとした施設が充実しており、野球・ソフトボールに係る各種大会も多く開催されている。球場を地域資源として捉え、大会の開催と併せ、選手・関係者・観客等にふくしまの地域産品をPRし、関係人口の創出を図る。 ①各種大会と連携した収穫体験等の地域の魅力体験・発信(モニターツアー等) ②野球等を活用した地域との交流促進シンポジウムの実施 ③ポータルサイト、SNSを活用した情報発信	R8.4.1～R9.3.25	福島市	
8	継続 3	○		人 づ く り	創ろう、学生コミュニティ【ダテノワ】	公益社団法人だて青年会議所	ソフト	3,930	1,900	若者の県外流出に歯止めがかからず、地域の活力が低下していることから、高校生の地元定着を目指し、地域・地元企業との連携や地域活動を通じて高校生の地元への愛着を醸成する。 また、学生自身が主体的な活動を通し、地域で活躍する「人財」となることにより、地域の担い手の育成や経済活性化につなげる。 市内高校生をつなげる「ダテノワ」の活動を継続して、次の事業を実施。 ①高校生に対する地域づくり活動講演 ②高校生主体の地域づくり事業計画の策定 ③開業予定の大型商業施設と連携した高校生の企画発表	R8.4.1～R9.3.31	伊達市	
累計					(県北地方振興局)	8件		23,504	14,049				